

「オンライン版 華北交通関係資料」は、東京大学経済学部資料室作成の目録をもとに、データベースとして再編したものである。データベース化にあたっては、適宜加筆・修正を加えた。データベースの各項目は、次の通りである。

(1) 資料番号

原則、請求記号に基づき、下記の通り加工した。また、細目録化を行った一部の資料に関しては、\_（アンダーバー）とともに枝番号を付した。

例：請求記号 華北交通:29-004 → 資料番号 KAHOKU\_29-004

(2) 簿冊名

原則、元の目録の簿冊名の記述を踏襲している。一部、簿冊の形態ではない単独資料に関しても、当該資料名を簿冊名としている。

(3) 資料名

基本的に、標題がついているものには、その標題を記した。標題が付されていない資料については、適宜、[]に括って、内容や冒頭の記述等を記した。

(4) 作成年月日

基本的に、原資料に付されている年月日を西暦で付した。

(5) 指定

「極秘」「秘」などの指定区分である。

(6) 作成者、宛先

文書の発信者等は、作成者とまとめた。

(6) 分類

「戦時期」「大陸鉄道従事員援護会」「華交互助会」の大分類を設定した。「戦時期」に関しては、時期区分で小分類を設定し、おおむね時系列で資料を並べた。「大陸鉄道従事員援護会」「華交互助会」に関しては、内容に即して、小分類を設定した。

(7) 備考

原資料に付された文書番号や書き込みの有無等について記した

・画像について

原資料そのものの劣化等により、判読しがたい部分があることを了承されたい。